

花咲か 爺さん





昔むかし、ある所に心の優しい

お爺さんとお婆さんが住んでいました。

二人には子供がいないので、シロという犬を

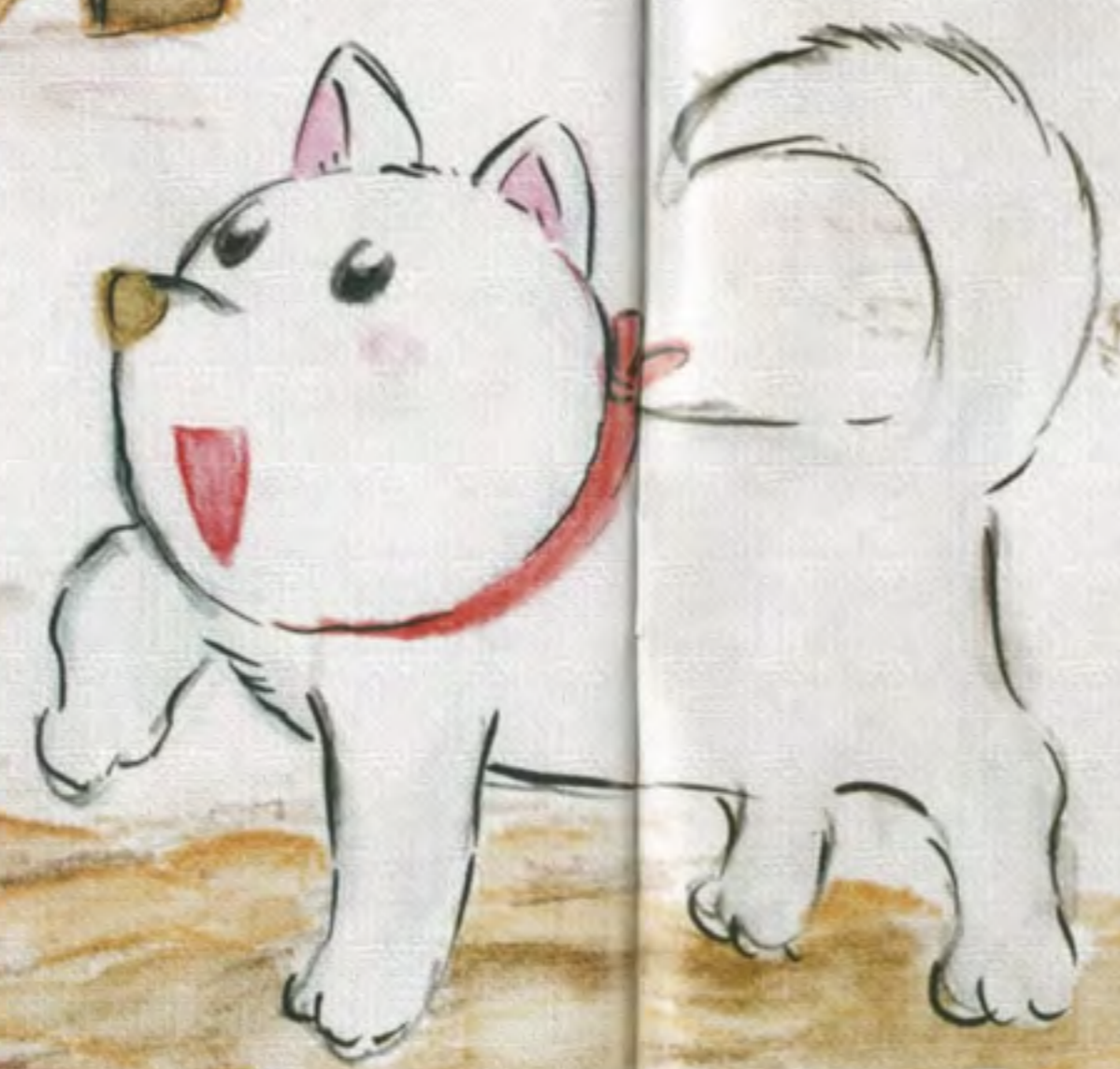
たいそう可愛がっていました。

ある日、お爺さんが

畑を耕していると、シロが

「ここ掘れワンワン、ここ掘れワンワン。」

と、吠えました。



耕す

吠える

不思議に思ったお爺さんがそこを掘ってみると、
なんと大判小判がザックザク。
お爺さんは大喜び。

これを隣の欲張り爺さんがこっそり見ていました。
「わしに、シロをちよっと貸してくれんかね。」

欲張り爺さんは、

嫌がるシロを連れて畑に行きました。

「ここ掘れワンワン、ここ掘れワンワン。」

欲張り爺さんが喜んでそこを掘ってみると、
石や瓦がごーろごーろ。



鍬

大判小判